

# 桜梅桃李

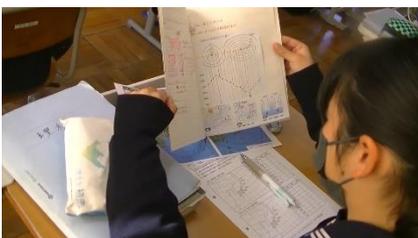
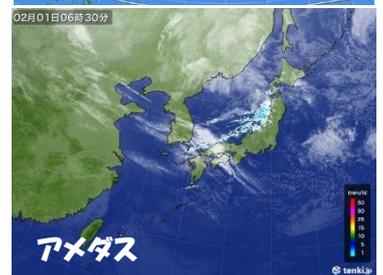
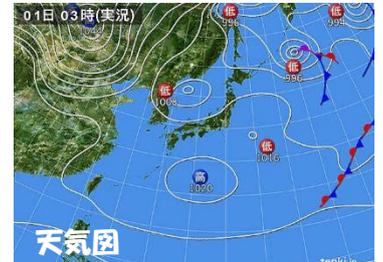
大島町立第一中学校

2 学年 学年通信

R5.2.8 第 74 号

## 天気予報をつくろう ～理科の研究授業より～

2月1日(水)5時間目に理科の研究授業を行いました。理科の授業ではこれまで高気圧と低気圧や、温暖前線と寒冷前線、温帯低気圧の性質、日本の季節による天気の特徴などの天気に関する内容を学習してきました。研究授業ではその学習のまとめとして、天気図から全国の天気予報をつくる授業を行いました。生徒に与えられた情報は、1月31日(火)の6時間ごとの天気図とアメダスによる雨雲の位置のみで、それらの気象情報から2月1日(水)の全国の天気を予想しました。授業の初めはまず個人で気象情報を読み取り天気を予想しました。その後、各グループで意見交換をしながら全国の天気予報を完成させていきました。互いの天気予報をすり合わせていくと意見が合わないこともありますが、今までの授業ノートや教科書を見返して根拠を探したり、互いに意見を言い合ったりと、活発にグループワークが進められていました。授業の後半は、実際の天気予報番組のように、全国マップに天気の記号を当てはめて発表用のスライド作成を行いました。そして翌日2月2日(木)の理科の授業で発表会を行いました。各班の発表では、ただ単に「晴れ」などの情報だけではなく「高気圧が広がるので晴れるでしょう」や「低気圧の影響で雨となるでしょう」、「南にある高気圧の影響で暖かい南の風が吹くでしょう」など、根拠を説明しながら発表を行いました。天気図とアメダスだけの気象情報でしたが、そこから多くのことを読み取り、深い学びとなりました。天気の授業ではこれで終わりとなりますが、普段テレビで放映されている天気予報の中でも天気図などの気象情報は目にすると思いますので、今回の学びを生かして天気予報や気象について関心をもってほしいと思います。また、ご家庭でも天気図の見方について、ぜひお子様に聞いてみていただくと幸いです。



### 《生徒の振り返りより》

- ・今までの勉強内容を使ってジャンプ課題に取り組んだことで、より理解が深まりました。
- ・天気を予想するのは難しいと思ったけど、天気図を読み取れると自分でも大体の天気が読み取れ楽しかった。次の日の天気も予想できるんだと知った。
- ・今まで習ったことをフル活用して天気予報を作るのは難しかった。予想するのは難しいけど、それを90%以上の中させるのはすごいと思った。

